



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearlv-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井澤 一守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (平成28年11月25日 開催予定 機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,450	6.4	5	—	7	—	△4	—
28年3月期第2四半期	3,242	△0.3	△71	—	△71	—	△79	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △26百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △66百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△0.21	—
28年3月期第2四半期	△3.48	—

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	4,701	2,923	2,923	3,041	62.2	127.42
28年3月期	5,001	3,041	3,041	3,041	60.8	132.57

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,923百万円 28年3月期 3,041百万円

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	2.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 4円00銭 記念配当 1円00銭

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を実施しており、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」及び、本日(平成28年11月10日)公表いたしました「期末配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,792	4.6	82	1.1	78	1.0	50	24.1	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	24,640,348 株	28年3月期	24,640,348 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,700,042 株	28年3月期	1,699,342 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	22,940,687 株	28年3月期2Q	22,943,569 株

※平成28年10月1日を効力発生日として当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定常的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(1株当たり配当及び業績予想について)

当社は、平成28年6月28日開催の第112回定時株主総会において、平成28年10月1日を効力発生日とする株式併合について承認可決され、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成29年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 期末 2円00銭 (普通配当)
- 平成29年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 1円09銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和政策を背景として、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移したものの、新興国経済の下振れリスク、株式市場の低迷や円高の進行など金融市場の変動の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループでは、M&Aの積極推進により事業規模拡大を目指しており、当社は平成28年8月31日付にてイエリデザインプロダクツ株式会社より、横ニット事業（企画及び販売事業）を事業譲受し、イエリデザイン事業部としております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高34億50百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益は5百万円（前年同四半期は営業損失71百万円）、経常利益は7百万円（前年同四半期は経常損失71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失79百万円）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結累計期間より、事業譲受した横ニット事業を「意匠惣糸事業」に含めております。

和装事業は、既存事業での専門店取引の売上は減少しましたが、平成27年8月に事業譲受した株式会社吉利が貢献し売上高は大きく伸びました。また、粗利率の改善と販管費の抑制により営業利益も改善しました。この結果、売上高10億94百万円（前年同四半期比33.4%増）、営業利益は2百万円（前年同四半期は営業損失9百万円）となりました。

寝装事業は、ギフト販売は前年を上回りましたが、量販店・専門店取引ともに売上が落ち込みました。利益面では、粗利率の改善と販管費の見直しにより営業利益は改善しました。この結果、売上高2億94百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益は12百万円（前年同四半期比45.6%増）となりました。

洋装事業は、婦人服の専門店取引及びベビー子供服の量販店取引は堅調に推移しましたが、百貨店向け高級婦人服とベビー子供服の専門店取引が落ち込みました。利益面では、粗利率の改善と販管費の削減により営業損失は縮小しました。この結果、売上高11億81百万円（前年同四半期比8.8%減）、営業損失は11百万円（前年同四半期は営業損失43百万円）となりました。

意匠惣糸事業は、既存事業の国内大手アパレル向け販売が落ち込み売上は減少しましたが、中国市場は好調に推移、さらに、事業譲受したイエリデザイン事業部が売上高・営業利益に寄与いたしました。この結果、売上高8億77百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益は62百万円（前年同四半期比114.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は36億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億62百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億50百万円、電子記録債権が66百万円減少したことによるものであります。固定資産は10億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が8百万円、長期貸付金が19百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は47億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億99百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は16億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億42百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が25百万円、電子記録債務が71百万円減少したことによるものであります。固定負債は96百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは主に長期借入金30百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は17億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億80百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は29億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少いたしました。これは主に親会社に帰属する四半期純損失4百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.2%（前連結会計年度末は60.8%）となりました。

## ②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少し、6億64百万円となっております。これは主に税金等調整前四半期純利益、営業譲受による支出、配当金の支払い等によるものであります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は、37百万円（前年同四半期は98百万円の減少）となりました。

これは主に仕入債務の減少73百万円、売上債権の減少89百万円、たな卸資産の減少56百万円及び税金等調整前四半期純利益7百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は、44百万円（前年同四半期は1億81百万円の減少）となりました。

これは主に貸付金回収による収入19百万円、営業譲受による支出60百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は、1億30百万円（前年同四半期は76百万円の減少）となりました。

これは主に短期借入金の減少6百万円、配当金の支払額91百万円及び長期借入金の返済による支出30百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、前回（平成28年5月13日付「平成28年3月期決算短信」にて公表しております。）の内容から変更はありません。

今後、業績予想に変更等の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	815,191	664,670
受取手形及び売掛金	1,379,733	1,338,055
電子記録債権	189,235	122,702
商品及び製品	1,435,504	1,394,189
仕掛品	14,290	15,152
原材料及び貯蔵品	54,450	86,874
前払費用	38,686	40,065
短期貸付金	24,252	24,191
未収入金	16,769	12,311
預け金	4,868	4,674
その他	9,575	13,642
貸倒引当金	△27,383	△23,532
流動資産合計	3,955,174	3,692,999
固定資産		
有形固定資産	565,867	561,167
無形固定資産	30,654	27,740
投資その他の資産		
投資有価証券	115,899	107,446
長期貸付金	72,975	53,953
敷金及び保証金	77,314	76,832
破産更生債権等	70,222	66,778
長期前払費用	15,714	13,828
その他	176,211	176,211
貸倒引当金	△78,930	△75,064
投資その他の資産合計	449,407	419,986
固定資産合計	1,045,929	1,008,894
資産合計	5,001,104	4,701,893

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	880,903	855,177
電子記録債務	303,352	232,003
短期借入金	303,000	297,000
1年内返済予定の長期借入金	47,760	47,760
リース債務	4,906	4,995
未払法人税等	36,220	22,254
未払消費税等	32,669	17,874
賞与引当金	13,000	13,700
返品調整引当金	29,905	28,598
前受金	12,464	-
その他	160,187	162,929
流動負債合計	1,824,369	1,682,292
固定負債		
長期借入金	69,887	38,960
長期未払金	37,306	34,899
リース債務	12,174	9,653
繰延税金負債	15,171	12,344
資産除去債務	631	633
固定負債合計	135,171	96,491
負債合計	1,959,540	1,778,784
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	928,610	832,130
自己株式	△189,289	△189,366
株主資本合計	2,988,043	2,891,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,874	27,478
為替換算調整勘定	19,645	4,145
その他の包括利益累計額合計	53,519	31,623
純資産合計	3,041,563	2,923,109
負債純資産合計	5,001,104	4,701,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,242,024	3,450,635
売上原価	2,205,852	2,312,946
売上総利益	1,036,171	1,137,688
販売費及び一般管理費	1,107,772	1,131,697
営業利益又は営業損失(△)	△71,600	5,990
営業外収益		
受取利息	1,265	972
受取配当金	1,308	1,346
受取賃貸料	4,500	3,817
還付消費税等	5,067	—
助成金収入	—	7,800
その他	867	2,213
営業外収益合計	13,009	16,149
営業外費用		
支払利息	2,757	2,819
手形売却損	1,014	820
為替差損	4,786	7,604
賃貸費用	3,283	2,937
その他	581	40
営業外費用合計	12,423	14,222
経常利益又は経常損失(△)	△71,014	7,917
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△71,014	7,917
法人税、住民税及び事業税	8,902	12,633
法人税等調整額	△20	0
法人税等合計	8,882	12,634
四半期純損失(△)	△79,896	△4,716
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△79,896	△4,716



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△79,896	△4,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,083	△6,396
為替換算調整勘定	1,857	△15,499
その他の包括利益合計	12,941	△21,896
四半期包括利益	△66,955	△26,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66,955	△26,612

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71,014	7,917
減価償却費	14,182	12,527
貸倒引当金の増減額(△は減少)	271	△7,717
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,070	700
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△3,029	△1,307
受取利息及び受取配当金	△2,574	△2,318
支払利息	2,757	2,819
売上債権の増減額(△は増加)	237,174	89,961
たな卸資産の増減額(△は増加)	42,720	56,329
仕入債務の増減額(△は減少)	△239,852	△73,766
長期未払金の増減額(△は減少)	△1,460	898
その他	△49,039	△21,892
小計	△75,933	64,151
利息及び配当金の受取額	2,574	2,318
利息の支払額	△2,876	△2,974
法人税等の支払額	△21,956	△26,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	△98,192	37,426
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	—	△50
無形固定資産の取得による支出	—	△2,448
投資有価証券の取得による支出	△741	△771
営業譲受による支出	△200,010	△60,000
貸付けによる支出	△1,325	△88
貸付金の回収による収入	12,255	19,171
敷金の差入による支出	△250	△77
敷金の回収による収入	8,907	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△181,163	△44,213
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	43,500	△6,000
長期借入金の返済による支出	△26,384	△30,927
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,430	△2,520
自己株式の取得による支出	△344	△77
配当金の支払額	△90,964	△91,096
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,623	△130,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	179	△13,112
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△355,800	△150,521
現金及び現金同等物の期首残高	985,889	815,191
現金及び現金同等物の四半期末残高	630,088	664,670

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸事 業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	820,423	316,340	1,296,691	806,119	3,239,574	2,450	3,242,024	—	3,242,024
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	13,800	13,800	△13,800	—
計	820,423	316,340	1,296,691	806,119	3,239,574	16,250	3,255,824	△13,800	3,242,024
セグメント利益(又はセグメ ント損失(△))	△9,135	8,595	△43,106	29,113	△14,532	1,597	△12,935	△58,664	△71,600

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△58,664千円には、セグメント間取引消去△2,510千円、各報告セグメントに配分していない全社費用61,175千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間より、株式会社吉利を「和装事業」に含めております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠捺糸事 業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	1,094,100	294,103	1,181,986	877,994	3,448,185	2,450	3,450,635	—	3,450,635
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	818	—	—	—	818	12,600	13,418	△13,418	—
計	1,094,918	294,103	1,181,986	877,994	3,449,003	15,050	3,464,053	△13,418	3,450,635
セグメント利益(又はセグメ ント損失(△))	2,836	12,517	△11,305	62,316	66,364	2,201	68,566	△62,575	5,990

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△62,575千円には、セグメント間取引消去△48,414千円、各報告セグメントに配分していない全社費用110,989千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間より、当社が事業譲受した横ニット事業を「意匠捺糸事業」に含めております。